

双葉が開いた頃と本葉2〜3枚の頃に、隣合っている株の葉と葉が触れ合う程度に間引きします。最初の間引き以降は根が張ってきて、引き抜くと残したい株も抜けてしまいがちなので、はさみで切り取りましょう。

間引き・追肥・土寄せ

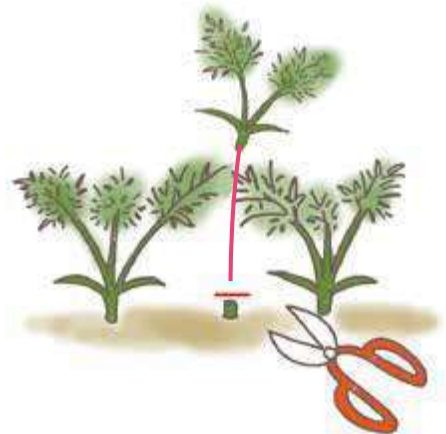
芽が出たらニンジンの栽培はほとんど成功したといっても過言でないほど!



明るい状態で芽が出る好光性種子なので、覆土はごく薄く3mm程度にします。土をかぶせにくければふるいを使うとやりやすいです。土に密着させると発芽しやすいので、上から手のひらや、くわの背で押さえておきましょう。乾燥に弱いので、もみ殻や切りわらをかぶせたり、不織布をべたがけしたり、寒冷紗や遮光ネットをトンネルにして遮光するなど工夫をしましょう。特に夏の播種時期は日差しが強くて乾燥しやすいですが、発芽するまでは乾かさないように気を付けます。ただし、暑い時に水をやると地表でお湯になってしまい芽を痛めて腐らせることもあるので、水やりはできるだけ涼しい時間帯に行いましょう。

本葉が6枚程度になったら株間が10〜15cmになるように間引きします。その際、追肥を施し土寄せもしておきましょう。土寄せが不十分だと首の部分が緑色や紫色になって見た目が悪くなりませんが、ただ色が変わるだけで、ジャガイモの芽のように毒があるわけでも、サトイモのようにえぐみが出るわけでもなく普通に食べられます。マルチをしない場合は草が生えやすく、小さなニンジンの芽が負けがちなので、小さな草取りが必要です。広く栽培する場合は、種まき後に使える除草剤を利用することもできます。

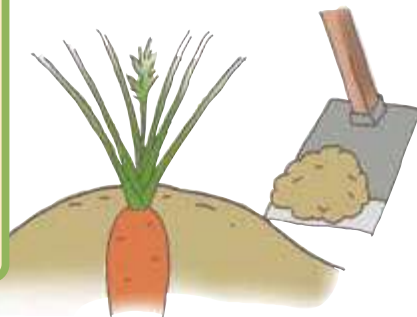
引き抜くと、残したい株も一緒に抜けてしまうので注意! 根元をはさみで切り取ろう。



収穫

多くの品種が種まきから約100日で収穫になります。肩が張ってきて大きくなったものから引き抜いて収穫します。収穫が遅れるとニンジンが縦に裂けてしまうので注意しましょう。

追肥した後は、土の表面を除草しながら軽く耕し(中耕)、根元に土寄せする



● オススメ資材 ●

「涼かちゃん テンガロンハット」3,300円(税込)

紫外線95%カット! 遮光ネットを使ったとても軽い帽子で、光をはね返すだけでなく風通しも良いので、驚くほど涼しく作業が快適です。つばの部分にはワイヤーが入っており、自分好みの形に変えられます。男女兼用。

〇お求め・お問い合わせは、グリーンファーム各店までお気軽にどうぞ。
※店舗によってはお取り寄せになる場合がございます。



ほうさくClub! に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで

〇中央店 ☎29-8177
〇さなだ店 ☎72-8072
〇しおだ店 ☎39-8118
〇東部店 ☎62-0665
〇まるこ店 ☎42-2977
〇西部店 ☎22-4091
〇よだくぼ南部店 ☎85-2400

気軽に家庭菜園

第216回
今月は



ほうさくClub!

「ニンジン」に挑戦!

★これがニンジンのスケジュールだよ。

Calendar

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			種まき				収穫				
						種まき			収穫		

●施肥基準
(1㎡あたり・一例)

■苦土石灰100g
■BBN552号80g

■堆肥3kg
■BB追肥N30号20g×2



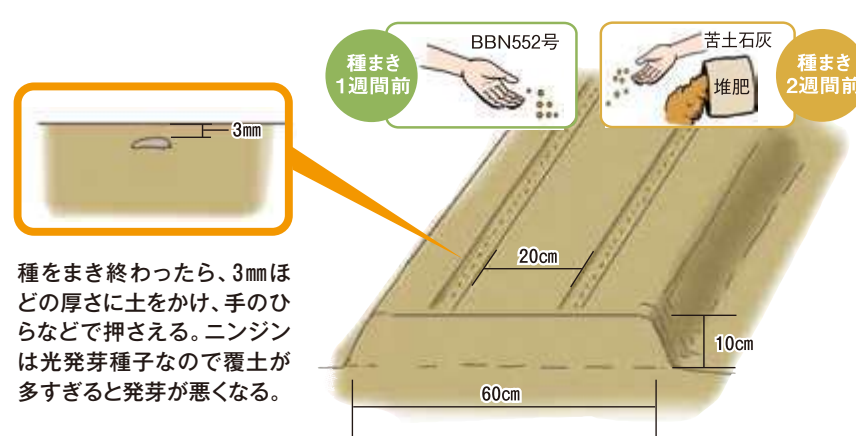
文中の肥料等は一例です。地区によっては違う種類で対応している場合もあります。不明な点は、営農技術員にお問い合わせください。



畑の準備・種まき

昔は子どもの嫌いな野菜ランキングの常連だったニンジンですが、最近の品種はニオイが抑えられ甘くなったためか、好きな野菜にランクインしています。β-カロテンの「カロテン」という名前は、ニンジンの英語「Carrot」(キャロット)が由来になっているくらい、ニンジンにはβ-カロテンが豊富に含まれており緑黄色野菜の代表格です。β-カロテンに加えカリウムや食物繊維なども多く含むので、抗酸化作用で感染症の予防や高血圧の改善、がんの予防などが期待できます。家庭菜園でニンジンを収穫すると皮を感じると思いますが、たわしでこすると薄くむけます。スーパーで売られているものは出荷前に洗った際に皮が削れているので、ほとんど残っていません。

種まきの2週間前に苦土石灰と堆肥を、1週間前に化成肥料をまいて耕します。肥料や堆肥が塊で入ると、根が分かれる「岐根(きこん)」になりますので、丁寧に耕しましょう。堆肥は完熟したものを使い未熟なものは避けまします。根が深く伸びるので15cm以上の深さに耕しておきます。うねは幅60cm、高



種をまき終わったら、3mmほどの厚さに土をかけ、手のひらなどで押さえる。ニンジンは光発芽種子なので覆土が多すぎると発芽が悪くなる。

さ10cmに作ります。うねは前もって湿らせておきましょう。うねにばらまきでも構いませんが、条まきの方が土寄せの作業はしやすいです。条間20cm程度に2本、園芸支柱などを土に押し当ててまき溝を作りましょう。マルチを使う場合はマルチの穴に点まきします。穴の間隔は10〜15cmにし、1カ所に5〜6粒まきます。